

## 二セ電話詐欺の認知状況(令和5年3月末)

～架空料金請求詐欺が多発!～

### 1 県内の二セ電話詐欺の認知状況(令和5年3月末) ※数値については暫定値

- 被害認知件数は**29件**(前年同期比**+1件**)
- 被害総額は**約6,616万円**(前年同期比**-約2,134万円**)

### 2 令和5年3月の認知状況

- 被害認知件数は**12件**(前年同月比**+3件**)
- 被害額は**約4,571万円**(前年同月比**-約291万円**)
- 手口は
  - ・ 架空料金請求詐欺～9件
  - ・ オレオレ詐欺～1件
  - ・ 融資保証金詐欺～1件
  - ・ キャッシュカード詐欺盗～1件

### 3 県内の二セ電話詐欺の傾向(令和5年3月中)

3月中は、12件の二セ電話詐欺被害を認知しましたが、そのうち9件は架空料金請求詐欺の手口であり、パソコン画面上に「ウイルスに感染しました」などの二セのメッセージを表示させ、ウイルス除去や修理費用などの名目で電子マネーカードを購入するよう指示する、通称「サポート詐欺」が大半を占めています。

電話の相手から「電子マネーで支払って」と言われたら、**詐欺**です!  
相手が支払いを急ぐよう要求してきても、一旦電話を切り、家族や警察に相談しましょう!

また、『もってこいネットワーク通信第12号』でお知らせしたとおり、連日、県内各地で警察官や自治体職員をかたった不審電話が多数確認されています。少しでも不審点を感じた場合は、最寄りの警察署に「不審な電話がかかってきた。」と相談をお願いします。

### 4 被害状況など

～被害者の年齢・性別構成～

年齢	令和5年3月末(人)		
	男性	女性	計
0～19	-	-	-
20～29	1	1	2
30～39	1	-	1
40～49	-	-	-
50～59	-	1	1
60～64	4	1	5
65～69	2	3	5
70～79	6	2	8
80～89	4	3	7
90～	-	-	-
合計	18	11	29
うち65歳以上の高齢者	12	8	20

～二セ電話詐欺の被害金交付形態～

交付形態	令和5年3月末 件数
振込型 (犯人が指定する口座に振り込ませる)	5
現金手交型 (犯人が直接現金を受け取る)	1
現金送付型 (郵便や宅配便などで現金を送らせる)	-
電子マネー型(コンビニで電子マネーを購入させる)	20
キャッシュカード手交型	1
収納代行利用型(コンビニ決済)	1
キャッシュカード窃取型	1
その他	-
合計	29